



秋空に響き渡る 山車みこし 熱狂競演

天を焦がす

(右ページ)上／中組 下／朋友会
(左ページ)1／各組渾身の山車
が一堂に会し、駅前で行われた
前夜祭 2／田屋町組の子ども
みこし 3／力強く太鼓を叩く
新町組 4／声援に応える扇久
保さん 5／中日のパレードに
参加する櫛岩手村田製作所 6
／ダンスを披露する久慈翔北高
校チアダンス部 7／お囃子の
音色を響かせる中組 8／元氣
に山車を引く上組 9／沿道を
埋めた観客が見守る中、悠々と
運行する巽町組の山車

9月17日、8つの山車組が制作
した山車が一堂に会する前夜祭を
嚆矢に、お通り・中日・お還り
と、4日間に渡って開催された久
慈秋まつり。期間中を通じて、約
8万1千人が訪れました。
お通りは、雨まじりの天候なが
らも、山車8組とみこし4組が勢
ぞろいし、荒町交差点から長内橋
に向けて運行。市出身で久慈市P
Rアンバサダーの総合格闘家・扇
久保博正さんもパレードに参加し、
沿道の声援に応えました。
中日は郷土芸能大パレード。流
し踊りやナニヤドヤラ、さんさ、
神楽、チア、吹奏楽など17団体が
参加し、雨にも負けないパフォー
マンスを披露しました。
雨があがった最終日のお還りは、
長内橋から荒町交差点に向けて運
行。足の踏み場もないほどに、沿
道を埋めつくした観客に迎えられ、
みこし組・山車組が堂々と通りを
練り歩きました。